

BEST AVAILABLE COPY

74 B 161
(76 B 4)
(76 B 62)

特 許 厅
実用新案公報

実用新案出願公告
昭37-26593

公告 昭 37.10.2 出願 昭 35.3.30 実願 昭 35-16076

出願人 考案者 永 井 幹 生 別府市大字浜脇4039の1の17
(出願人において、権利譲渡の用意がある)

(全1頁)

装着したまま鋏の使用可能な鋏刃部
キャップ

図面の略解

第1図はキャップおよびそれを鋏に装着した状況を示す横面図、第2図は同様上方より見た平面図。

実用新案の説明

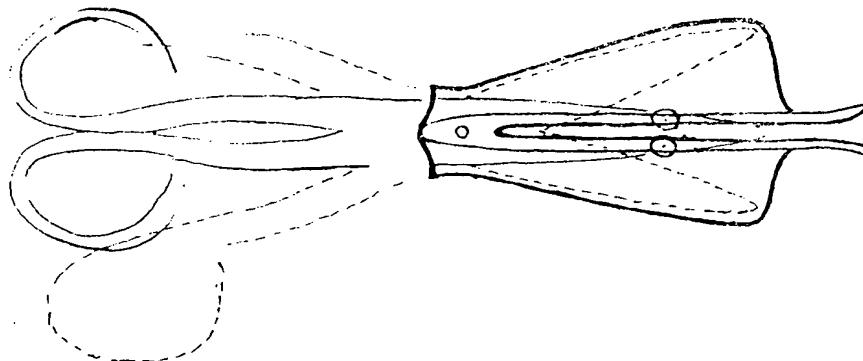
第1図に示すようにプラスチック等透明な物質で鋏の刃部を、刃部の開閉に支障ない程度におおい、かつ尖端からは紙布など被切断物を挿入出来る間隙と、上下から被切断物に圧着して動搖、ズ

レを防ぐローラー等の圧迫体をもつキャップで、鋏による負傷、動搖、ズレによる不正確な切断を防ぐことが出来る。

登録請求の範囲

鋏の刃部をおおい、包みかつ被切断物である紙布などを挿入出来る間隙と、被切断物に上下より圧着する装置をもつ鋏に装着可能なキャップの構造。

第1図



第2図

